

# 水道事業

## ■事業概要

平成 22 年度の主な事業として、伊賀市水道広域化促進事業計画に基づき、安場、大内、上野桑町地内での配水管布設工事および浄水池等築造工事などを実施しました。

給水区域内配水施設事業では、公共下水道・農業集落排水事業の進行に合わせて予野、森寺、大江、下郡地内などで配水管布設替工事を実施しました。

また、阿保浄水場送水ポンプ、西米の川ダムコーンスリーブバルブの更新工事および滝川浄水場活性炭設備の移設工事を実施しました。

## ■経営状況

業務量については、平成 22 年度末における給水戸数は 39,161 戸、年間総配水量は 14,849,210<sup>m</sup>でした。

経営面では、事業収益が 25 億 3,115 万円、事業費用は、27 億 4,255 万円で収益的収支 2 億 1,140 万円の純損失となり、平成 21 年度末処理欠損金 5 億 6,727 万円を加え、平成 22 年度末未処理欠損金は 7 億 7,867 万円となりました。

平成 22 年度の特記事項として、4 月より伊賀水道

## ■平成 22 年度末の給水状況

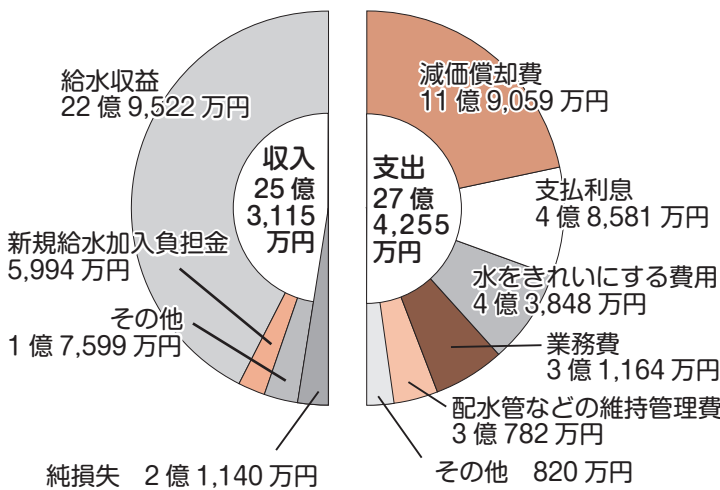
現在給水戸数 (戸)	39,161
現在給水人口 (人)	98,573
配水能力 (m <sup>3</sup> /日)	52,864
年間総配水量 A (m <sup>3</sup> )	14,849,210
1 日最大配水量 (m <sup>3</sup> )	47,073
1 日平均配水量 (m <sup>3</sup> )	40,683
1 人 1 日平均配水量 (ℓ)	413
有収水量 B (m <sup>3</sup> )	12,165,856
1 人 1 日平均有収水量 (ℓ)	338
有収率 B / A (%)	81.93

用水供給事業の完成に伴い、三重県企業庁から事業を継承する一方で、簡易水道事業と上水道事業を統合し一元化した水道事業を創設しました。

なお、水道料金についても、市町村合併前の料金体系で運用してきましたが、事業の一元化に伴い新たに市統一の料金体系に改め、平成 22 年 10 月使用分より新料金を適用しました。

今後もより一層の経営努力を行い、併せて安心安全な水道用水安定供給に努めます。

## ■平成 22 年度の収入と支出 (税抜き)



## ■市債残高

212 億 2,319 万円

▼ゆめが丘浄水場



## ■水道事業の決算 (消費税および地方消費税を含む)

		予算額	決算額	繰越額	差引	
収益的収支	事業収益	28 億 8,284 万円	26 億 4,934 万円	—	増減額	▲ 2 億 3,350 万円
	事業費用	28 億 8,708 万円	28 億 3,810 万円	0 円	不用額	4,897 万円
資本的収支	収入	8 億 783 万円	7 億 3,716 万円	—	増減額	▲ 7,067 万円
	支出	25 億 7,179 万円	24 億 6,985 万円	7,130 万円	不用額	3,064 万円

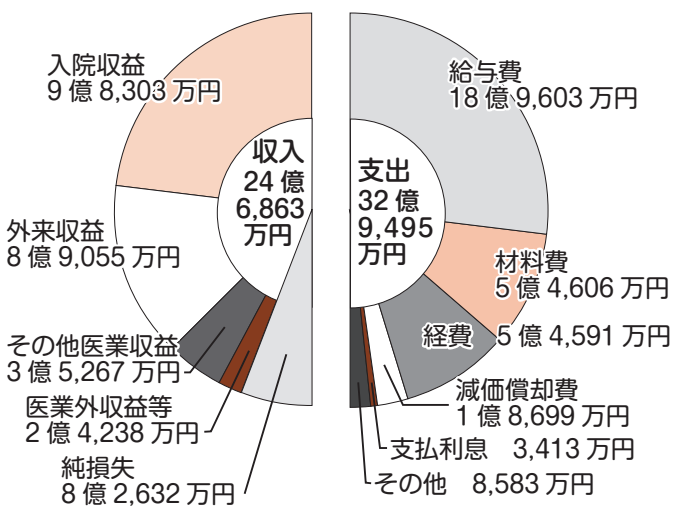
# 病院事業

## ■事業概要

病院を取り巻く環境はより一層厳しい状況ですが、上野総合市民病院は伊賀地域における公立医療機関として高度の診療機能を備え、地域の皆さんの健康保持を図るため総合的な医療の提供を行い、地域の中核病院としての使命達成と経営の健全化に取り組んでいます。

平成 22 年度は、本館耐震補強工事の着手をはじめ、低温プラズマ滅菌システム、自動同定感受性検査装置、デジタル X 線 TV システムなどの医療機器整備や、胸部デジタル検診車を配備し、施設環境の整備と医療サービスの向上に努めました。

## ■平成 22 年度の収入と支出（税抜き）



## ■市債残高

13 億 5,395 万円

▼上野総合市民病院



## ■経営状況

病院の利用状況は、外来患者数が延べ 63,702 人（1 日平均 262 人\*）、入院患者数は延べ 26,078 人（1 日平均 71 人）となりました。

決算の状況は、事業収益 24 億 6,863 万円、事業費用 32 億 9,495 万円で 8 億 2,632 万円の純損失が生じ、平成 21 年度までの未処理欠損金（累積赤字）21 億 7,783 万円を合わせ平成 23 年 3 月 31 日の未処理欠損金が 30 億 415 万円となりました。

今後もより一層の経営効率化を進めるとともに、地域の皆さんから信頼される公立医療機関として、その役割を果たすべく努力していきます。

\* 外来患者 1 日平均人数は、外来患者数を年間通常診療日数の 243 日で割っています。

## ■各科利用状況（単位：人）

区分	外来		入院	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比
上野総合市民病院	内科	24,235 ▲17,243	8,156 ▲13,565	
	循環器科	267 ▲127	458 ▲2,823	
	小児科	2,801 ▲1,402	0	
	外科	6,713 228	8,977 1,076	
	整形外科	10,718 ▲504	5,790 ▲1,433	
	脳神経外科	342 ▲121	0	
	神経内科	864 ▲43	0	
	婦人科	2,956 ▲212	0 ▲16	
	眼科	1,491 ▲350	0	
	耳鼻咽喉科	1,883 ▲137	0	
	皮膚科	1,384 ▲378	0	
	泌尿器科	7,896 ▲958	2,697 ▲165	
	放射線科	2,152 178	0	
	合計	63,702 ▲21,069	26,078 ▲16,926	
健診センター	一般健診	3,318 130	—	
	人間ドック（一泊）	66 ▲24	—	
	人間ドック（日帰り）	742 139	—	
	PET-CT健診	161 13	—	
	PET-CT保険適用	116 37	—	
	合計	4,403 295	—	

## ■病院事業の決算（消費税および地方消費税を含む）

		予算額	決算額	繰越額	差引	
収益的収支	事業収益	33 億 4,168 万円	24 億 7,754 万円	—	増減額	▲ 8 億 6,414 万円
	事業費用	33 億 4,140 万円	32 億 7,617 万円	132 万円	不用額	6,391 万円
資本的収支	収入	3 億 8,646 万円	3 億 3,822 万円	—	増減額	▲ 4,824 万円
	支出	4 億 4,881 万円	3 億 8,317 万円	5,941 万円	不用額	623 万円